

# JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS FW

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画推進課

## 石津認定子ども園 様

石津認定子ども園の服部園長先生に2019年6月に導入したORPHIS FW5231IIについてお話を伺いました。

### ピンチを救うORPHIS!?

以前、当園では家庭用複合機を使っていましたが印刷スピードが遅く、急ぎの資料・ページが多い資料、保護者への配布物を作成する際に印刷に割く時間が多く、大変悩んでいました。印刷内容を拘りたいのに、印刷作業に時間を取られているようでは本末転倒であると悩んでいた際に紹介を受けたのが、高速カラーインクジェットプリンターORPHISでした。インクジェットと聞いていたので導入されるまでは環境が変わるのかと不安でしたが、ORPHISが導入され1枚目の印刷を見た瞬間に、スピードの速さに驚きと感動があったのを覚えています。導入後、急ぎの印刷物があっても安心して印刷することが出来るようになり、ORPHISにピンチを救ってもらっていますよ。入園のしおりなどの冊子を多数コピーする際にも、ORPHISは両面同時スキャンが可能であるため、紙原稿の読み込みスピード◎、両面印刷スピード◎と二重でスピードが速いため、両面印刷でもフル活用しています。両面印刷の活用で当園では紙の削減＝環境への取り組みも強化できています。インクの乾きが速く印刷後すぐに配布をすることができるので印刷にかかる時間が減り、園児と向き合う時間も増え大変助かっています。今では印刷物のほぼ全般をORPHISに集約し、センターマシンとして大活躍です。

### ほっとする印刷物

当園では、園児や保護者の方1人1人の思い出に残るように職員同士で色やデザインの出し合い話し合いを重ね、時には手作業で1枚ずつ作成しています。受け取る側が心温まるような印刷物を作りたかったのですが、レーザープリンターだと光沢感が強く体裁が整いすぎているため、柔らかいイメージを出せないことが悩みでした。しかしORPHISはインクと紙の相性が良いため、ぬくもりや温かみを感じられる優しい印刷物を作ることが出来ます。また、当園では卒園式・運動会のプログラムなどのイベント行事の印刷物ではカラー画用紙を使った印刷物が多いのですが、ORPHISは多種多様な用紙に対応しているため、画用紙から和紙風な紙にも印刷出来ることにびっくりしました！ ORPHISだからこそ出来る優しい表現+幅広い用紙選択が出来るなんて夢の機械ですし、工夫しがいがあります。

### 今後の夢

現在、掲示物以外のものはモノクロ印刷を使っていますが、今後機会があれば場面によってカラー印刷も挑戦してみたいです。ORPHISはカラー印刷が2.45円と低コストで出来るそうで、ジムブレンさんが定期的に持ってきてくださる当園の使用状況を分析した表を見ながら、園児のため、保護者の方のための印刷物を今後も作っていきたいと思います。また、ジムブレンさんは問い合わせに対してのレスポンスも早く、安心してORPHISを使うことが出来るので大変助かっています。これからも、印刷に関わることを相談させてもらいながらORPHISを使用していきたいです。



### 営業担当者の声



営業担当：橋本 浩明

ORPHIS を使用するにあたり印刷時間の削減、カラー印刷だけでなく、多種多様印刷に対応していることに石津認定子ども園様から評価いただけて、大変嬉しく思っております。今後も弊社企画推進課と連携し、色の表現や印刷のアイディアなどご提供をしていきたいと思っております。